

おおたわら 社協だより

Ohtawara Shakyo Dayori

2020
8月号

発行所 大田原市本町1-3-1
大田原市役所A別館1階
社会福祉法人
大田原市社会福祉協議会
発行人 会長 津久井 富雄
発行日 令和2年8月1日
印刷所 (株)近代工房

(第223号)

～地域の食事サービスが心をつなぐ～

久しぶりの再会にまぶしい笑顔！



この事業には、みなさまからの
赤い羽根共同募金が
活用されています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、食事サービス活動を休止していましたが、条件が整った地区から再開しています。地域のボランティアさんが「地域の高齢者の方々にお弁当を届けたい」「元気な顔を見たい」と、みんなで知恵を出し合い、準備を進めてきました。久しぶりに再会となる方もいて、みんな自然と笑顔になっていました。

新型コロナウイルスの影響で、普段の生活が大きく変わってしまいました。地域の中には「以前と変わらない心のつながり」がありました。

また、7月から調理室の利用が可能となり、活動できていなかった地域でも、新型コロナウイルス感染予防を徹底しながら、徐々に再開される予定です。

目次

P1 地域の食事サービスが心をつなぐ
P2 令和元年度市社協事業報告
P3 令和元年度市社協収支決算報告
P4 理事、評議員の改選
P5 寄付報告
市社協ってなにしているところ？

P6 新型コロナウイルス感染症対策特例貸付について
あすてらす・社協カレンダー
心配ごと相談

裏面からボランティア情報紙「だいすき」

P1 ボランティア団体紹介～フードバンク大田原～
P2 ボランティア団体紹介

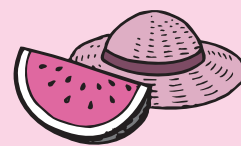
令和元年度社会福祉法人大田原市社会福祉協議会事業報告

(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)



平成31年度
(令和元年度)
重点事業

- (1) 第3次地域福祉活動計画
- (2) 小地域福祉活動計画
- (3) 生活困窮者自立支援事業



I 地域福祉の推進・発展のための人づくり、地域づくり事業

1 安心生活見守り事業

住み慣れた地域で安心して暮らせるために、地域ぐるみの見守り活動と地域のつながりづくり

2 生活支援体制整備事業

(ささえ愛おたわら助け合い事業)

①見守り事業を市内12地区で実施

②参加者 2,476人 利用者 1,558人

③視察受け入れ 2回 36人

地域の実情に合わせた話し合いと活動の推進

3 地域福祉活動計画の推進

- (1) 第3次地域福祉活動計画推進事業

4 小地域福祉活動

- (1) 小地域福祉活動推進研修会の開催

- (2) 小地域福祉活動計画の策定

紫塚地区、親園地区、野崎地区、黒羽地区、須賀川地区の5地区の地区社協で小地域福祉活動計画の策定に取り組みました。

- (3) 福祉委員(小地域福祉ネットワーク)活動推進事業

福祉委員は、172名が活動

- (4) 地区社会福祉協議会活動支援事業

① 活動費助成

② 食事サービス事業費の支援

- (5) 友愛訪問活動の支援(いきいきクラブの安否確認活動)

5 ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアセンター事業

① 中高生が考える福祉のまちづくりIN大田原

② 市ボランティア連絡協議会との連携・協力

③ ボランティア活動保険の加入促進(4,689名が加入)

⑤ ボランティア登録の推進

(登録者 143団体 3,612名)

⑥ ボランティア活動機材の貸与

- (2) 災害にも強い地域づくり事業の推進

①令和元年度 台風19号災害ボランティア活動

1) 大田原市内の被災者支援

2) 復興支援バスの運行(佐野市へ2回)

3) 県内災害ボランティアセンター運営支援のため職員派遣(佐野市、宇都宮市)

②災害ボランティアセンター運営連絡会の開催

6 福祉教育(ふくし共育)推進事業

- (1) 福祉教育(ふくし共育)推進事業

① 福祉教育副読本「ともに生きる」小中学生へ配布

小学校 1,188部 中学校 572部

② 学校等の福祉教育(ふくし共育)への支援 22校

- (2) 広報充実事業

① 機関紙「おおたわら社協だより」(年6回)「おおたわらこども社協だより」(年1回)発行

② ホームページによる広報活動

- (3) 社会福祉士養成課程実習生の受入れ

○新規相談件数 65件

- (2) 心配ごと相談事業

○心配ごと相談の年間利用(総件数19件)相談者14名

- (3) 福祉金庫貸付事業

○貸付・償還状況

相談件数 114件

- (4) 生活福祉資金貸付事業

相談件数 47件

※ 緊急小口資金貸付事業(特例)

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯へ、貸付の相談と申し込みの受付を継続しています。

- (5) 墓地清掃サービス事業 5回実施

2 日常生活自立支援事業

- (1) 日常生活自立支援事業(あすてらす)

高齢者、障がい者等で判断能力が不十分な方の支援。(86名)

III 在宅福祉サービス実施事業

～民間事業者の参入しにくい地域への展開～

1 介護保険サービス

- (1) 訪問介護事業 月約60名が利用

- (2) 受託訪問介護事業 1名が利用

2 障害福祉サービス

- (1) 障害福祉サービス事業 月約30名が利用

3 その他のサービス

- (1) 日常生活用具貸与事業

- (2) リフト付き自動車貸出件数(74回)

- (3) 軽トラック貸出事業(10件)

- (4) 福祉サービス適正化事業(苦情対応)

- (5) 大田原市介護支援ボランティアポイント制度事業

○与一いきいきメイト養成講座 102名が地域で活動

○与一いきいきメイトフォローアップ研修 32名受講

IV 法人の基盤強化事業

1 福祉のまちづくり市民参加運営

- (1) 理事会・評議員会の開催

理事会 4回、評議員会 3回

- (2) 会員加入の推進

普通会員 15,876件

特別会員 705件

賛助会員 33施設

2 基金・寄付事業

- (1) 善意銀行運営事業 金銭預託 260円 物品預託 10件

- (2) 地域福祉基金造成事業 基金残高 201,273,620円

地域福祉基金(ぎんなん基金)の運用を行っています。

- (3) 赤い羽根共同募金

○共同募金配分金事業 県共募より 6,744,265円の配分

○「おおたわらを良くするしくみ」応援助成事業

7団体に助成

3 その他

- (1) 大田原市福祉センター管理運営 492回の利用

社会福祉協議会事務所の移転により、令和2年3月31日をもって終了。

II 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

1 総合相談事業の実施

- (1) 生活困窮者自立支援事業

令和元年度 収支決算

(単位：円)

◎法人全体収支計算

収入計：①＋②＋③＋④＝239,585,220

科 目	決算額
①事業活動収入	227,238,089
会費収入	9,121,550
寄付金収入 (一般寄付、地域福祉基金、善意銀行)	1,223,452
経常経費補助金収入 (市補助金、県社協補助金、共同募金配分金等)	124,199,865
受託金収入 (市・県社協)	58,831,963
貸付事業収入 (福祉金庫返済金)	934,000
事業収入	1,186,251
負担金収入	2,867,309
介護保険事業収入	18,445,439
障害福祉サービス等事業収入	8,815,203
受取利息配当金収入	1,409,709
その他の収入	203,348
②施設整備等収入	14,570
固定資産売却収入	14,570
③その他の活動収入	7,707,440
基金積立資産取崩収入	7,000,000
積立資産取崩収入	504,000
その他の活動による収入	203,440
④前期末支払資金残高	4,625,121

支出計：⑤＋⑥＋⑦＝231,050,859

科 目	決算額
⑤事業活動による支出計	204,113,541
人件費支出	157,172,299
事業費支出	18,452,528
事務費支出	12,164,189
貸付事業支出	968,000
助成金支出	15,356,525
⑥施設整備等支出	3,343,264
固定資産取得支出	1,543,120
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,800,144
⑦その他の活動支出	23,594,054
基金積立資産支出	17,022,781
積立資産支出	2,233
その他の活動による支出	6,569,040

当期末支払資金残高	8,534,361
-----------	-----------



令和元年度末 貸借対照表 (法人全体)

(単位：円)

資産の部	
流動資産	19,283,258
現金預金	14,935,805
事業未収金	4,299,430
未収金	56,592
徴収不能引当金	△8,569
固定資産	347,002,113
基本財産	3,010,161
土地	10,161
定期預金	3,000,000
その他の固定資産	343,991,952
建物	107,357
車両運搬具	1,122,864
器具及び備品	1,588,191
有形リース資産	1,641,168
無形リース資産	653,940
投資有価証券	133,475,240
長期貸付金	1,146,970
退職手当積立基金預け金	109,563,903
退職給付引当資産	22,341,696
地域福祉基金積立資産	67,798,380
善意銀行積立資産	4,552,243
資産の部合計	366,285,371

負債の部	
流動負債	19,623,031
事業未払金	7,659,896
1年以内返済予定リース債務	1,333,044
預り金	2,446,671
職員預り金	650,899
賞与引当金	7,532,521
固定負債	152,207,184
リース債務	962,064
退職給付引当金	151,245,120
負債の部合計 (A)	171,830,215

純資産の部	令和元年度末
基本金	3,010,161
基金	201,273,620
地域福祉基金	201,273,620
国庫補助等特別積立金	914,113
その他の積立金	26,893,939
職員給与退職積立金	22,341,696
善意銀行積立金	4,552,243
次期繰越活動増減差額	△37,636,677
(うち当期活動増減差額)	△7,472,197
純資産の部合計 (B)	194,455,156

負債及び純資産の部合計 (A + B)	366,285,371
---------------------	-------------

地域の声をとどけてくださる役員の皆様です！

本会理事、監事、評議員の一部改選を行ないました。

(順不同・敬称略)

理事 12名				評議員 18名			
津久井 富雄	伊藤 都	室井 敏雄	郡司 彰	室井 敏雄	郡司 彰	郡司 彰	郡司 彰
前野 良三	佐原 市郎	郡司 英俊	稲村 隆夫	郡司 英俊	稲村 隆夫	稲村 隆夫	稲村 隆夫
筒井 雅治	植木 重治	石沢 進	後藤 秀雄	石沢 進	後藤 秀雄	後藤 秀雄	後藤 秀雄
青龍寺 弘範	小西 久美子	湯浅 泰正	永岡 明子	湯浅 泰正	永岡 明子	永岡 明子	永岡 明子
大豆生田 春美	根本 修	大塚 加代子	磯 政裕	大塚 加代子	磯 政裕	磯 政裕	磯 政裕
岩間 孝	村越 雄二	生田 隆	伊藤 清幸	生田 隆	伊藤 清幸	伊藤 清幸	伊藤 清幸
監事 2名				室井 信夫	前田 則隆	前田 則隆	前田 則隆
伊藤 三良	齋藤 雅徳	湯本 友子	和久 千夏子	湯本 友子	和久 千夏子	和久 千夏子	和久 千夏子
		鈴木 義一	安在 保男	鈴木 義一	安在 保男	安在 保男	安在 保男

※太字は令和元年8月以降に改選された方

そういえば

市社協って、なにしているところ？

令和2年度重点事業

市社協(社会福祉協議会)の名前は知っているけれど、どんなことをしている機関なのかよくわからない…こんな声をよく聞きます。市社協の役割は、地域住民の「**ふだんのくらしのしあわせ**」を推進することです。「**住民と共に地域課題を解決していくことで地域を良くすること**」と「**地域の困っている人の相談を受けることで問題を解決すること**」の大きく2通りの役割を担っています。

住民と協力して、地域を良くしていく



推進委員会のようす



各地区の小地域福祉活動計画

ほかにも！

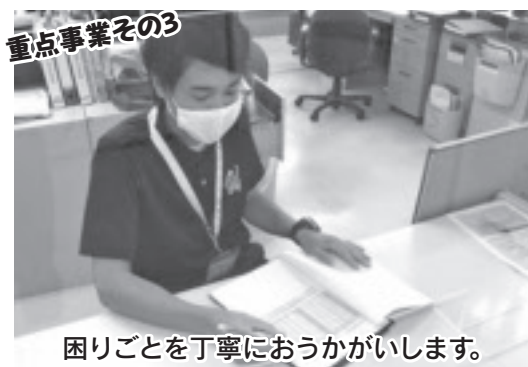
- ★市内小中学校のふくし共育(福祉教育)の支援
- ★ボランティアしたい人と、してほしい人をつなげる(ボランティアコーディネート)
- ★住民が自分たちで地域を良くしていくための組織(地区社会福祉協議会や、各地区の見守り隊)の活動支援
- ★赤い羽根共同募金(自分のまちを良くする仕組み)への取り組みなど

「大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画」と「小地域福祉活動計画」

誰もが安心して自分らしく暮らしていける地域を目指して、市民が、地域の課題を出し合い、それを解決するために**市民・福祉施設・市社協・市**がすることをまとめた計画です。

市全体の計画と、それをもとに各地域で策定する**小地域福祉活動計画**があり、それぞれの目指す地域像の実現のため、住民が協力し合い取り組みを進めています。

困っている人を支援する



困りごとを丁寧におうかがいします。

生活困窮者自立支援事業

仕事や健康、借金や生活のこと、家族や人間関係のことなどでお困りの方の悩みに寄り添って、どうしたら良いか一緒に考えます。

今後の生活の計画を立てたり、問題解決のために必要な機関や制度利用のお手伝いをしたりします。

新型コロナウイルスの影響でお困りではありませんか？

市社協では、外出自粛や休業などの影響で収入が減ったり、解雇されたりして、生活にお困りの方の相談をお受けしています。詳しくは6ページをご確認ください。

地域の主役は住民の皆さんです。

市社協は、皆さんと一緒に「ともに生きる」地域を創っていきます！

寄付報告

令和2年5月16日から7月15日までに、社会福祉のためにお寄せいただいた寄付の報告です。皆様のあたたかい善意に心より感謝申し上げます。

◆大田原市社会福祉協議会寄付

- ♥匿名 5,000円
- ♥匿名 3,000円
- ♥匿名 10,000円
- ♥匿名 200,000円

◆大田原市善意銀行寄付

- ♥三寿会 女性有志一同 様 手作りマスク170枚
- ♥大田原市ボランティア連絡協議会黒羽支部 様 手作りマスク20枚
- ♥大田原グラウンド・ゴルフ愛好会 様 マスク173枚
- ♥(株)高館の森 取締役 大平賢一 様 120,000円



大田原市グラウンド・ゴルフ愛好会様



(株)高館の森 取締役 大平賢一 様

みんなでめざそう!

おたがいをおもいやりたのしくわらってくらせるまち大田原

第3次大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画

「大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画」は市民のみなさんと大田原市と市社協と一緒に作った計画です。昨年度から、6つの基本目標と21の施策で地域福祉を推進しています。

みんなで作った計画を、みんなで一緒に進めましょう!!

基本目標4 子どもたちが夢ある未来へ向かうまち

安心して子育てをするには、子育てに関する情報提供や活動の支援等が必要であるため、地域ぐるみで次代を担う子どもを育てる意識を高め、おもいやりや地域のつながりを大切にする教育を行います。

つまり

- ☆ 子どもたちが明るく安心して遊べるまちにしましょう
- ☆ 世代間交流を積極的に進めていきましょう
- ☆ 地域みんなで、安心して子どもを育てられるようにしましょう

市民がすること

- ・地域の子どもたちに関心をもち、大人からあいさつをしましょう
- ・様々な体験ができる機会をつくり、子どもの豊かな発育を促すとともに、危険を予測する能力を養いましょう
- ・子育てを温かく見守り、支援しましょう

施設・団体がすること

- ・子どもが主体的に関われる行事を企画しましょう
- ・PTAや地区内の各団体が協力し合って、子育てを支援しましょう
- ・郷土芸能や伝統行事を子どもたちに伝えていきましょう

市社協がすること

- ・子どもにかかわるボランティア活動を支援します
- ・ふくし共育（福祉教育）を通して「地域で共に生きる力」を育成します。
- ・地区社会福祉協議会の世代間交流事業などを、機関紙「おおたわら社協だより」やホームページでお知らせします。

市がすること

- ・子どもたちが安心して遊べる場所を整備します
- ・文化、芸術に触れる機会を充実します
- ・多様なニーズに応える地域の子育て支援サービス、保育サービスの提供を推進します。

市社協の主な行事予定・心配ごと相談日

日	月	火	水	木	金	土
						8/1 野崎地区居場所活動 9時30分～11時30分 13時30分～16時
2	3	4	5 心配ごと相談 13時～16時	6 災害ボランティアセンター運営連絡会 15時30分～17時	7 心配ごと相談 9時～12時	8
9	10 山の日	11	12 両郷地区居場所 13時30分～15時30分	13	14 心配ごと相談 9時～12時	15
16	17	18	19	20 心配ごと相談 9時～12時	21 心配ごと相談 9時～12時	22 野崎地区居場所活動 9時30分～11時30分 13時30分～16時
23	24 小地域福祉活動推進研修会 (推進8地区) 13時30分～15時45分	25	26	27	28 心配ごと相談 9時～12時	29
30 野崎地区居場所活動 10時～12時	31	9/1	2 心配ごと相談 13時～16時	3 東部地区協議体・チーム会議 13時30分～15時 第2回親園地区隊長会議 19時～20時	4 心配ごと相談 9時～12時	5
6	7 共同募金会大田原市支会 13時30分～15時	8	9 両郷地区居場所 13時30分～15時30分	10	11 心配ごと相談 9時～12時	12
13	14	15	16 佐久山地区協議体 16時～17時	17 心配ごと相談 9時～12時	18 心配ごと相談 9時～12時	19
20	21 いきいきメイトフォローアップ研修会 13時30分～16時30分	22 敬老の日 秋分の日	23	24 東部地区隊長会議 14時30分～16時	25 心配ごと相談 9時～12時 おやまだいおひさまカフェ 10時～15時 紫塚地区協議体 19時～20時30分	26
27 野崎地区居場所活動 10時～12時	28	29	30 金田地区小地域福祉活動計画策定委員会・協議体 19時～20時30分	10/1 共同募金活動開始	2 心配ごと相談 9時～12時	3
4	5	6	7 心配ごと相談 13時～16時	8	9 心配ごと相談 9時～12時	10

★心配ごと相談

※民生委員児童委員が相談に応じます。秘密は守られます。

地 区	会 場	連絡先
大 田 原	市役所A別館	23-1130
湯 津 上	佐良土多目的交流センター	98-3715
黒 羽	市社協黒羽支所	54-1849

★ボランティア相談

「ボランティア活動したい」「ボランティア活動して欲しい」などの相談に市社協職員が応じます。

● 月～金曜日 午前9時～午後5時（祝祭日、年末年始除く）

● 場所：市社協本所

※人権相談・行政相談については、市広報誌・「大田原市ホームページ」(<http://www.city.ontawara.tochigi.jp/>)をご覧ください。

新型コロナウイルスの影響で生活にお困りの皆様へ ～生活資金の緊急貸付について～

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象者世帯を低所得世帯以外に拡大し休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、**特例貸付**を実施しています。

(1) 減収された方向け（緊急小口資金）

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用を貸付します。

金 額：10万円以内

（条件に該当する方は20万円以内）

返済猶予：1年

返済期間：猶予期間経過後2年以内

(2) 失業された方等向け（総合支援資金）

生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行います。

金 額：

（単身世帯）月15万円を3ヶ月間

（2人以上の世帯）月20万円を3ヶ月間

返済猶予：1年

返済期間：猶予期間経過後10年以内

留意事項

- ・世帯単位での貸付となります
- ・どちらも無利子かつ保証人不要です。
- ・返済期限を過ぎると延滞利子が発生します。
- ・市社会福祉協議会で申込みいただいた後、栃木県社会福祉協議会で審査を行いますので審査の結果、貸付できない場合もあります。
- ・審査の状況により、貸付までお時間をいただきますので、あらかじめご了承ください。
- ・反社会的勢力（暴力団等）や、生活保護受給者世帯は貸付の対象外です。

☆市社会福祉協議会窓口または郵送でお申し込みください。

※混雑によりお待ちいただくこともありますので、まずはお電話でご相談ください。0287-23-1130

※詳細については、栃木県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。書類はダウンロードできます。

大田原市で活動しているボランティア団体の一覧です！

今年度市社協に登録しているボランティア団体をご紹介します。

詳細は市社協ホームページでご覧になれるよう準備中です。

高齢者福祉

地域の高齢者や施設等を対象に活動しています

Hotはあとクラブ	地域の高齢者福祉を考える会（ぶらんこの会）
けんぽくシニアの会	竹とり翁の会
すずらんの会	調理ボランティア
マジッククラブ	湯理美会
マハロハ	武茂川ボランティア
やみぞあづまっぺ協議会	大田原ふるさと民話の会
ラベンダー	大田原市ボランティア連絡協議会黒羽支部
傾聴ボランティアハートフルハート	
傾聴ボランティア大田原	
語りべ「造の会」	
須賀川ボランティア	
尺八黒羽ほほえみ会	
コスモスグループ	

地区社会福祉協議会

住みやすい地域を目指し日々活動

金田地区社会福祉協議会
黒羽地区社会福祉協議会
佐久山地区社会福祉協議会
紫塚地区社会福祉協議会
親園地区社会福祉協議会
須賀川地区社会福祉協議会
西部地区社会福祉協議会
川西地区社会福祉協議会
東部地区社会福祉協議会
湯津上地区社会福祉協議会
野崎地区社会福祉協議会
両郷地区社会福祉協議会



児童・青少年福祉

地域の子どもの健やかな成長のために

グループきりん
やまのてこども食堂
土曜学習塾ボランティア
大田原市家庭教育オピニオンリーダー連絡会（たまごの会）
大田原市更生保護女性会
適応指導教室すばるボランティア



図書館

図書館などで読み聞かせ

おはなし会 コアラ
ピノキオおはなし会
図書館ボランティアいちょう
図書館ボランティアさくらんぼ
野の花の会

ほほえみセンター

高齢者の居場所づくり・介護予防

	下石上高齢者ほほえみセンター
	元町高齢者ほほえみセンター
	佐久山高齢者ほほえみセンター
	佐良土高齢者ほほえみセンター
	市野沢高齢者ほほえみセンター
	寺町高齢者ほほえみセンター
	鹿畑高齢者ほほえみセンター
	深川高齢者ほほえみセンター
	親園高齢者ほほえみセンター
	川上地域高齢者ほほえみセンター
薄葉高齢者ほほえみセンター	大手清水町高齢者ほほえみセンター
両郷高齢者ほほえみセンター	仲町高齢者ほほえみセンター

大学

大学生のボランティア団体です

Fluffy（動物愛護）
iris（アイリス）（障害者福祉）
IUHWボランティアセンター
あべさんち（高齢者福祉）
ボランティアグループかざはな（高齢者福祉）
ボランティアサークルスラオ（障害者福祉）
メビウス（障害者福祉）
黒羽盛り上げ隊（高齢者福祉）
災害復興・対策チーム あおぞら（災害）
社会福祉研究部あじさい（障害者福祉）
流星（高齢者福祉）



※登録団体…市社協に団体登録した年度から5年間有効です。登録情報に変更がありましたら、市社協までご連絡ください。

※活動領域…市社協に提出された団体登録カードを基準に、活動領域を分類しました。

ボランティア
情報紙

フードバンク大田原

ボランティア
紹介コーナー

フードバンク大田原では、地域の皆様からご寄付いただいた食品を、生活にお困りの方に提供しています。特に今年は新型コロナウイルスの影響でより多くの方がフードバンクを利用している状況です。

今後も新型コロナウイルスに限らず、**ふだんのくらしのしあわせ**のため、地域みんなで支え合う社会を作っていきます！



♥困ったときは声をかけて

5月31日から1週間程度、新型コロナウイルスにより生活に困ってしまった方を対象に、お米などの緊急支援を行いました。フードバンクでは生活にお困りの方を対象に随時支援を行っています。困ったときはご連絡ください。

生活が苦しい…食べ物がない…

そんな時はフードバンクにお声かけください！

フードバンクは生活にお困りの方に、お米や缶詰、調味料などの食品を提供しています。苦しいときには一人で悩まずに連絡してください。



もったいないをありがとうに！

食べられるけど食べない食品…ご家庭に眠っていませんか？

食べられるけど捨ててしまう…。ご家庭に眠っているもったいない食品をありがとうの食品に変えてみませんか？ご家庭で余っている食品がありましたらフードバンクにご寄付ください。



麺類、お米、缶詰、インスタント食品、レトルト食品、調味料、粉ミルク、食用油、ふりかけ など



問合せ先

とちぎボランティアネットワーク県北支部
大田原市住吉町2-16-22 TEL 0287-48-6000

ボランティア募集情報は、市社協ホームページのブログに掲載しています。

大田原市社会福祉協議会は、みんなの**ふだんのくらしのしあわせ**を応援しています！

【本所】

本町1-3-1 市役所A別館1階
☎ 23-1130
☎ 24-0294
FAX 23-1138



あすてらす
おおたわら
☎ 23-7375

【湯津上支所】

佐良土 853
佐良土多目的交流センター内
☎ 98-3715
FAX 98-8011



【黒羽支所】

黒羽田町 848
☎ 54-1849
FAX 54-2745

大田原市
社会福祉協議会
介護事業所